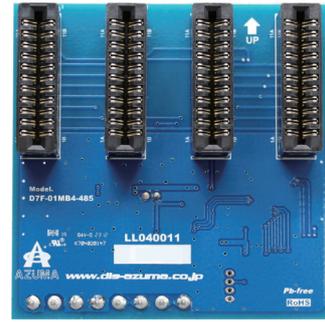


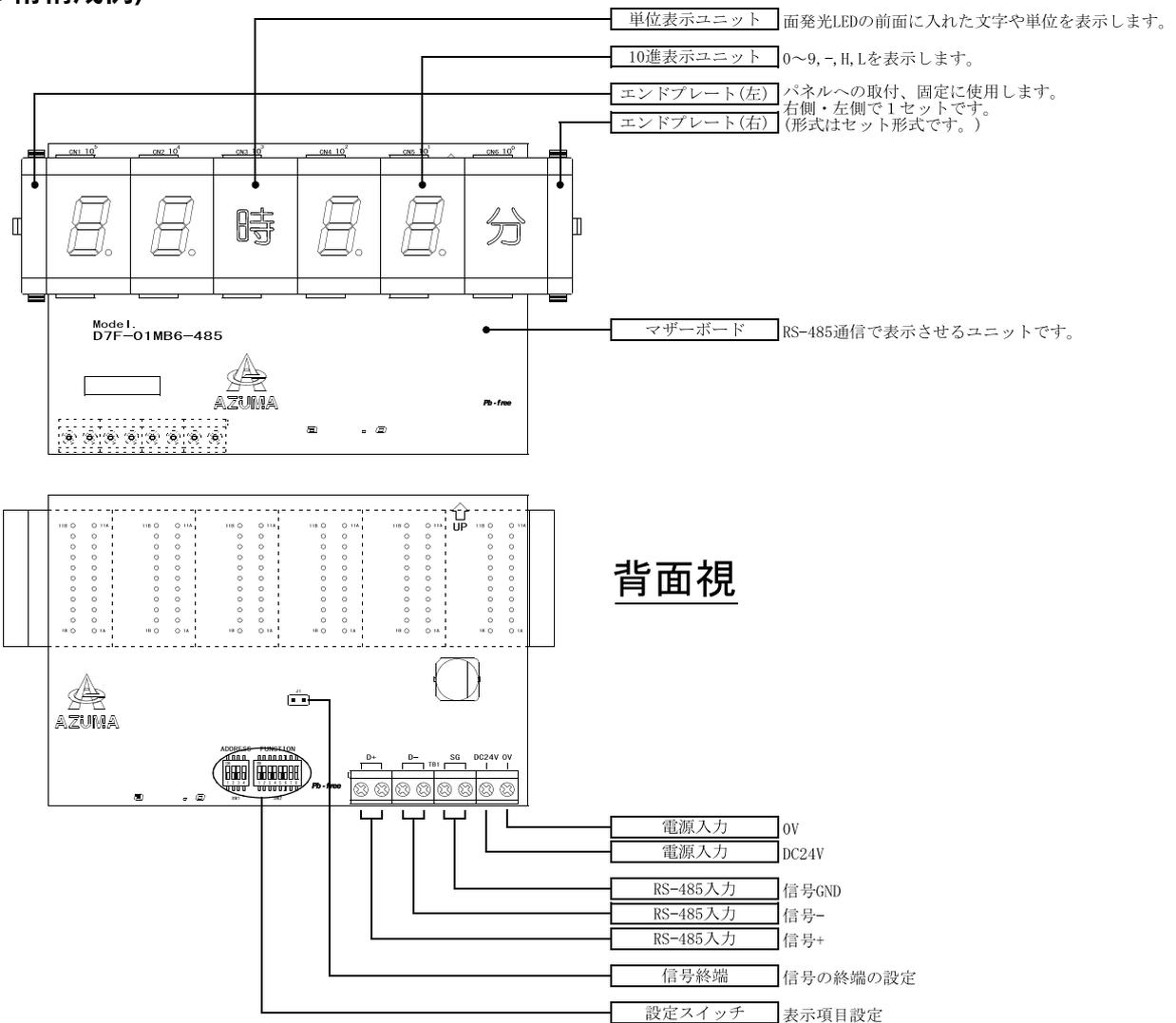
### ■ 特長

- マザーボードを使用することにより、当社D7F(デジタル表示ユニット)の配線作業がワンタッチで行えます。はんだ付け作業は不要。
- 4桁用、6桁用と2種類あり、D7Fの連続取付が可能です。
- パネル面の奥行きはわずか約64mmと操作パネル、制御盤の薄型化、小型化に対応できます。



### 形式構成

#### ■ 構成(6桁構成例)



## ■ 定格

定格電圧	DC12～24V フリー電源
許容電圧変動範囲	定格電圧の90～110%
消費電流 (1ユニットあたり)	9mA以下(DC24Vにて) 12mA以下(DC12Vにて)
使用周囲温度	-10～+55℃(氷結、結露なきこと)
使用周囲湿度	20～90%RH(結露なきこと)
保存周囲温度	-20～+70℃(氷結、結露なきこと)

## ■ 性能

絶縁抵抗	DC500V 100MΩ以上(電源端子一括とF G)
絶縁耐圧	AC500V 50/60Hz 1分(電源端子一括とF G)

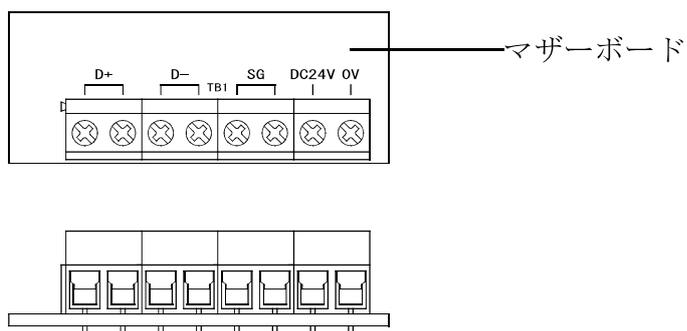
## ■ 表示ユニット本体

桁数	形式	標準価格(¥)
4	D7F-01MB4-485	15,000
6	D7F-01MB6-485	16,000

## 接続

### ■ 入力用端子台について

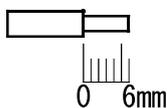
入力用端子台は下図のとおりです。



### ■ 使用電線

使用出来る電線は0.5mm<sup>2</sup>～2mm<sup>2</sup>になります。

電線のむき寸法は6mmです。



### ■ D7Fの挿入方向について

D7Fは基板上的UP↑の方向を合わせ挿入してください。

## ■ RS-485通信

RS-485はマルチドロップ型通信になります。  
アドレスを変更し、最大15台接続する事が出来ます。  
信号ラインは分岐用に各信号端子台を2つ用意しています。  
※スター型での接続は通信が不安定になりますので行わないでください。

## ■ RS-485通信仕様

回線規格	RS-485
同期方式	調歩同期
通信方式	半二重通信
通信手順	無手順

## ■ データキャラクタ構成

データ長	8ビット
スタートビット	1ビット
ストップビット	1ビット
パリティ	偶数

## ■ 通信速度

19200bps

## ■ 通信距離

500m

※RS-485通信ラインの総延長距離になります。  
※ケーブルはツイストペアケーブルをD+, D-で使用してください。  
※極力太いケーブルを使用してください。(MAX 2mm<sup>2</sup>)

## ■ RS-485終端抵抗

J1がRS-485の終端抵抗の設定になります。  
出荷時はON(ショート)で出荷されています。  
複数の機器をご使用の場合は最終機器のみON(ショート)でご使用ください。  
その他の機器は取り外しご使用ください。

## ■ スイッチ設定

### SW1 アドレス RS-485通信時のアドレスに使用

SW1-1	SW1-2	SW1-3	SW1-4	内容
OFF	OFF	OFF	OFF	アドレス0(30H)
ON	OFF	OFF	OFF	アドレス1(31H)
OFF	ON	OFF	OFF	アドレス2(32H)
ON	ON	OFF	OFF	アドレス3(33H)
OFF	OFF	ON	OFF	アドレス4(34H)
ON	OFF	ON	OFF	アドレス5(35H)
OFF	ON	ON	OFF	アドレス6(36H)
ON	ON	ON	OFF	アドレス7(37H)
OFF	OFF	OFF	ON	アドレス8(38H)
ON	OFF	OFF	ON	アドレス9(39H)
OFF	ON	OFF	ON	アドレスA(3AH)
ON	ON	OFF	ON	アドレスB(3BH)
OFF	OFF	ON	ON	アドレスC(3CH)
ON	OFF	ON	ON	アドレスD(3DH)
OFF	ON	ON	ON	アドレスE(3EH)
ON	ON	ON	ON	アドレスF(3FH)

### SW2 ファンクション 表示項目設定

SW2	内容	4桁				6桁					
1	ON:RS-485アドレス有りデータ※時計表示時OFF	●	●	●	○	●	●	●	●	●	○
2	ON:時計表示 年4桁	●	●	●	○	—	●	●	●	○	—
3	ON:時計表示 月日	●	○	●	○	●	○	—	●	○	—
4	ON:時計表示 時分	●	○	○	○	●	○	—	○	○	—
5	ON:時計表示 秒	○	○	—	—	○	○	—	—	—	—
6	ON:時計表示 年2桁、月	●	○	●	○	●	○	—	●	○	—
7	ON:時計表示 日、時	●	○	●	○	●	○	—	●	○	—
8	ON:時計表示 分、秒	○	○	○	○	○	○	—	○	○	—

※スイッチを変更する場合は電源OFFの時に行ってください。

●:ゼロサプレス

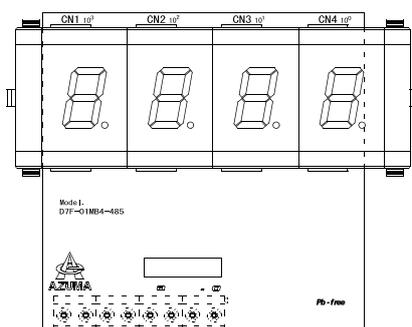
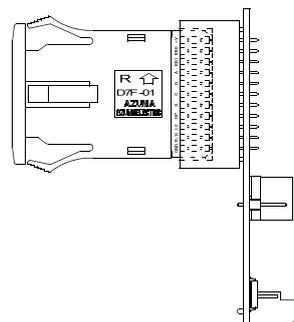
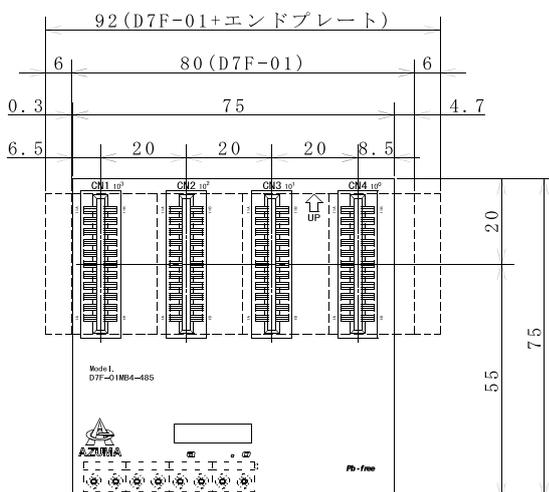
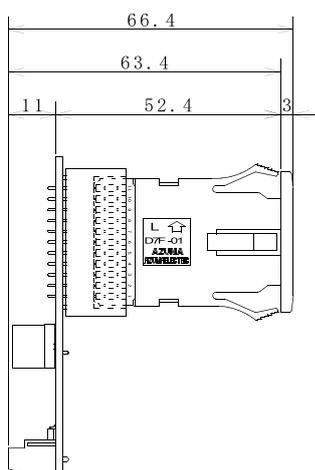
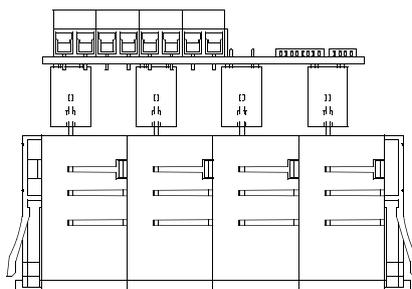
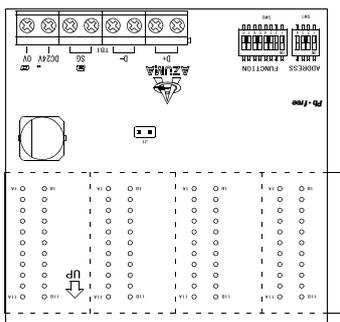
○:常時点灯

—:表示なし(単位照光でご使用ください)

## ■ 通信フォーマット

STX	02H
アドレス	30H~3FH※SW1の設定により表示
FLAG1	10進表示:A(41H) 16進表示:B(42H)
FLAG2	ゼロサプレス有り:Z(5AH) ゼロサプレス無し:N(4EH)
FLAG3	単色表示、赤色表示:0(30H) 緑色表示:1(31H)
表示データ	5byte or 7byte 30H~39H(0~9) 41H~46H(A~F) 50H(DP) 20H(DP無し,単位照光部)
ETX	03H

■外形寸法  
D7F-01MB4-485



D7F-01実装時

